

海底土の被覆による港湾の水質への影響について（6月時点）

- 5月11日に1～4号機取水路開渠部分の海底土被覆工事が終了
- 1～4号機取水路開渠については、昨年4月以降、徐々に海水中放射能濃度は低下してきている。被覆工事終了後、急激な放射能濃度の低下は見られないが、低下傾向は継続
- シルトフェンスにより1～4号機取水路開渠入口等を仕切っていることから、穏やかな濃度変化となっているものと推定
- 引き続き、海水中放射能濃度の監視を継続するとともに、被覆の効果評価、海水浄化方法を検討

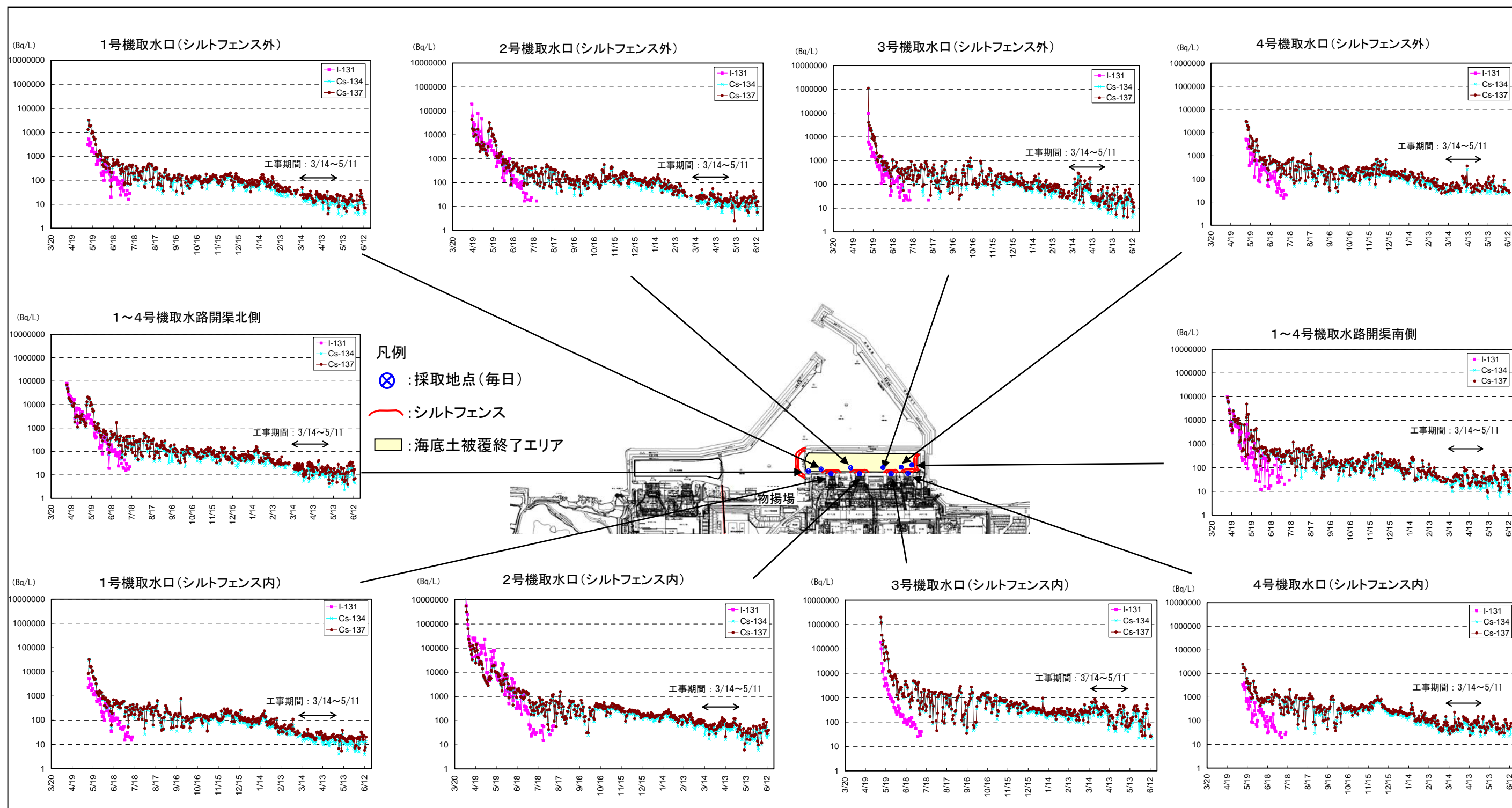


図 1～4号機取水路開渠部の被覆工事期間と海水中放射能濃度の推移